

# A 2-days Clinical Course/Training and Calibration in Diagnosis of Criteria for Temporomandibular Disorders (DC/TMD) のご案内

一般社団法人日本顎関節学会

理事長 近藤壽郎

学術委員長 小見山 道

一般社団法人日本顎関節学会では、Diagnosis of Criteria for Temporomandibular Disorders (DC/TMD)の作成元である International Network for Orofacial Pain and Related Disorders Methodology (INFORM) 公認の DC/TMD 認定セミナーを 2018 年に引き続き、日本で開催することとなりました。顎関節症の臨床研究に関わる先生は是非奮って参加ください。

【日程】 2020 年 8 月 14 日（金） 認定セミナー  
2020 年 8 月 15 日（土） 認定セミナー

【会場】日本大学松戸歯学部（予定）

【認定セミナー参加者募集人数】 20 名（応募者多数の場合、講師による書類審査を実施予定）

【参加費】120,000 円

【聴講参加者募集人数】10 名（先着順）

【参加費】8,000 円（参加者には専門医単位を付与する）

【講師】

Per Alstergren (Malmö 大学) (Protocol Supervisor)

築山能大 (九州大学) (Reference Standard Examiner)

小見山 道 (日本大学松戸歯学部)

他

【主催】一般社団法人日本顎関節学会

【事前参加申込方法】

- DC/TMD 認定セミナー参加希望者は応募用紙（別紙 1-1～1-3）に記載の上、[gakkai23@kokuhoken.or.jp](mailto:gakkai23@kokuhoken.or.jp)まで送付ください。各種手配の都合上、5 月 29 日（金）17 時を締切とさせていただきます。
- 聴講参加希望者は、[gakkai23@kokuhoken.or.jp](mailto:gakkai23@kokuhoken.or.jp)まで、別紙 2 の申込書にご記入の上、メールでご連絡ください。各種手配の都合上、7 月 17 日（金）17 時を締切とさせていただきます。参加費は事前振込み制となります。参加申込書受理後、学会事務局より振込みに関する案内をメールにてご連絡させていただきます。

【お問い合わせ】 [gakkai23@kokuhoken.or.jp](mailto:gakkai23@kokuhoken.or.jp)

## プログラム

### 8月14日(金) (1日目)

9:00~9:15 開会の辞

9:15~10:15 Introduction of DC/TMD

講師: Per Alstergren (Malmo University 教授)

10:15~11:15 DC/TMD Axis I

講師: 築山能大 (九州大学大学院歯学研究院 教授)

11:15~12:15 DC/TMD Axis II

講師: 小見山 道 (日本大学松戸歯学部 教授)

12:15~13:00 昼食休憩

ランチョンセミナー (予定)

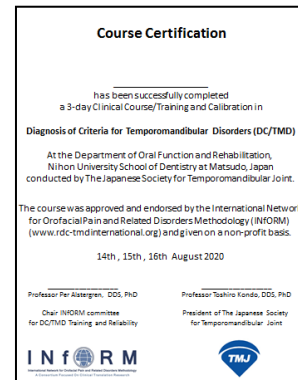
13:00~14:30 (実習) DC/TMD のデモンストレーション

14:30~14:45 休憩

14:45~16:45 (実習) DC/TMD の相互実習

17:00~ 懇親会 (予定)

セミナー全行程に参加し、認定試験に合格された方には修了証を授与します



### 8月15日(土) (2日目)

9:00~11:00 (実習) DC/TMD の相互実習

11:00~12:30 (実習) 模擬患者を用いた DC/TMD の実習

12:30~13:30 昼食休憩

ランチョンセミナー (予定)

13:30~15:00 実習からのフィードバック, 症例提示

講師: Per Alstergren (Malmo University 教授)

15:00~15:30 筆記試験

15:30~17:00 How to implement DC/TMD, Future directions for DC/TMD

講師: Per Alstergren (Malmo University 教授)

17:00 閉会の辞 (修了証の贈呈)

※聴講のみの参加は8月14日の9時00分~12時15分までが必修, 午後は自由見学となります。

※外国人講師の講演以外は、日本語で行います。

※本セミナーの Certificate 授与は模擬患者を用いた実習およびペーパー試験による評価により決定します。実習ではマニュアルを確認しながら診査を進めることは禁止されております。海外のセミナーでは予習が不十分な結果、不合格となる受講者がおりましたので、コマンドの暗記等の予習は必ずお願いいたします。